開札日　令和8年〇月△日

高山市長 宛

注１）
【指定様式】工事費内訳書（工事番号_会社名）を使用し提出願います。
提出時のファイル名を「08〇〇第△△号_㈱□□建設」とする。

注３）記載（押印は不要）

住　所	高山市〇〇町△丁目□□番地
商号又は名称	㈱〇〇建設
代表者氏名	代表取締役　〇〇　△△

※記載のない場合、無効とする。

工事番号	08〇〇第△△号
工事名	市道〇〇線側溝修繕工事
工事場所	高山市〇〇町□□地内

注２）　着色部分部分のみ記載

※着色部分以外はロックをかけてい

工事費内訳書

工種区分：道路改良工事

名称		数量	単位	単価	金額	備考
01:本工事費						
市道〇〇線側溝修繕工事		1	式		1,653,000	
土工		1	式		275,000	
土工		1	式		275,000	注９）
床掘り（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ）	土砂、上記以外（小規模）、全ての費用	30	m3	2,205	66,150	
埋戻し（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ）	上記以外（小規模）、土砂、全ての費用	10	m3	4,891	48,910	
残土処分工		20	m3	8,005	160,100	
側溝工		1	式		772,000	
側溝敷設工		1	式		772,000	注９）
側溝敷設工（PU3-300A）		50	m	11,041	552,050	
蓋版（ＣＯ製）［標単］	車道用３種，ＪＩＳＡ５３７２、４１２×５００×９５　、設置、無・昼間、施工箇所補正無	100	枚	2,203	220,300	
舗装工		1	式		61,000	
舗装工		1	式		61,000	注９）
表層（車道・路肩部）（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ）	1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)、1層当り平均仕上り厚 40 mm、再生密粒度ｱｽｺﾝ(13F)、ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ PK-3、全ての費用	15	m2	4,108	61,620	
構造物撤去工		1	式		79,000	
構造物撤去工		1	式		79,000	注９）
舗装版切断（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ）	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版、15cm以下、全ての費用	50	m	800	40,000	
舗装版破砕積込（小規模土工）（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ）	全ての費用	15	m2	2,003	30,045	
殻運搬（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ）	舗装版破砕、機械積込（小規模土工）、DID区間無し、2.5km以下、全ての費用	1	m3	3,048	3,048	
処分費（高山市松之木町）	(株)カンチ アスファルト処理場 塊50x50x50cm以下	3	t	2,200	6,600	
仮設工		1	式		466,000	
仮設工		1	式		466,000	注９）
締切排水工		1	式		322,000	注４）
交通誘導警備員Ｂ		8	人・日	18,000	144,000	
直接工事費計		1	式		1,653,000	値引き等×
間接工事費						
共通仮設費						
共通仮設費（率計上額）		1	式		337,000	値引き等〇
共通仮設費計		1	式		337,000	注９）
純工事費		1	式		1,990,000	
現場管理費		1	式		750,000	注９）
現場管理費（率計上額）		1	式		750,000	値引き等〇
工事原価		1	式		2,740,000	
一般管理費等		1	式		690,000	値引き等〇
合計（工事価格）		1	式		3,430,000	※入札書記載価格
入札書記載価格					3,430,000	

注10）　一括値引きは×

注８）同額（入札書の記載金額と同額）自動計算
※一般管理費等で調整

注12）「未記入」「事項無し」の場合、無効の入札として取り扱う（暫定措置あり）

注５）５項目の記載が必須

(直接工事費のうち、労務費	
(直接工事費のうち、材料費	
(現場管理費のうち、法定福利費の事業主負担額	75,000 円)
(現場管理費のうち、建設業退職金共済制度の掛金	16,500 円)
(工事原価のうち、安全衛生経費	300,000 円)

注６）
①「算出不能」「計上不可」等
②「一部のみ計上」等　を記載

※様式によって金額の前後どちらかに入力

算出不能	500,000 円)
一部のみ計上	1,000,000 円)

注７）
対象となる労働者がいない場合「－」と記載

注１） 電子入札システムを用いて提出すること。ダウンロードシステムより入手した【指定様式】工事費内訳書（工事番号_会社名）を使用し、工事費内訳書ファイルで添付してください。ファイル名には「工事番号_（商号または名称）」とすること。尚、システムの都合上添付できない場合は　高山市役所　財務部　契約管財課　契約検査係へ問合せしてください。

注２） セルの着色部分のみ記載してください。（その他は入力済み及び自動計算としておりロックをかけています。）

注３） 「会社名（住所_商号又は名称_代表者氏名」を記載してください。押印は不要です。

注４） １式計上項目は、金額欄に直接入力してください。

注５） 「労務費・材料費・法定福利費の事業主負担額・建退共制度の掛金・安全衛生経費」の５項目全てを記載してください。

注６） 「労務費・材料費」において、市場単価方式や標準単価方式により算出が困難な場合、以下のとおりとします。
①全てを計上できない場合、「算出不能」「計上不可」等、その旨がわかるよう記載ください
②一部のみ計上できない場合、計上可能分のみ記載し「一部のみ計上」等、その旨がわかるよう記載ください。

注７） 建設業退職金共済制度の掛金納付の対象となる労働者がいない場合は、「現場管理費のうち、建設業退職金共済制度の掛金」の欄には「－」と記載してください。

注８） 内訳書の税抜き合計額（工事価格）と入札書記載価格は同額としてください。（自動計算としています。）

注９） 各工種の合計、諸経費の自動計算部分は1000円未満切り捨てとしています。

注１０） 一括値引きは認めません。（各項目で値引き・調整されているものは可）

注１１） 1万円未満の端数処理以外の値引きは認めません。

注１２） 様式を改変、着色部分への未記入、添付ファイル名の誤記その他高山市契約規則第18条に定める事項がある場合は無効とします。

※ 令和８年１０月１日以降に入札手続きを開始する建設工事については、注５）に示す5項目の記載が無い場合は入札を無効とします。
だだし、周知期間の暫定措置として、令和８年１１月３０日までに入札手続きを開始する建設工事については、当改正の記載事項の記載がない場合でも入札を無効としないこととします。